

アウトカムリサーチの魅力

～ビッグデータ分析から見えるがん治療の世界～

<講座概要>

「アウトカムリサーチ」は米国では確立した研究分野となっていますが、日本ではまだまだ聞きなれない分野です。「Care Delivery」という概念で、いかにエビデンスに基づく治療やケアを患者に届けていくかという視点で行う研究です。主にビッグデータを用いて実際に患者さんが受けた治療、そのアウトカムから重要な臨床的課題を解決していこうという研究です。ガイドラインなどで決められたエビデンスレベルの高い治療も、実際の多様な患者に対する適用も実臨床ではバリエーションが出てきます。また、医師や医療機関による意思決定、技量の幅が患者に与える影響を評価して初めてアウトカムが改善したかどうか判断ができるわけです。是非このアウトカムリサーチの魅力を少しでも感じて頂き観察研究の方法論に触れて頂ければと思っています。

今回講演していただくWright医師は産婦人科分野を中心にこの研究分野のトップランナーの一人であり、貴重な機会になると思います。また前半では海外留学の魅力にも少しふれられればと思います。

<申込方法>

以下のFormsに必要事項を記入の上提出してください。

(QRコードよりアクセスできます↓↓)

<申込期限>

2021年1月19日(水)



<Zoom URL>

後日、参加申し込みを頂いた方へ送信致します。

日時

1月26日(水)
21:00～22:00

★Zoomによるオンライン開催★

講演2: がんアウトカムリサーチの実際



COLUMBIA
COLUMBIA UNIVERSITY
IRVING MEDICAL CENTER

Dr. Jason D. Wright

コロンビア大学産婦人科
婦人科腫瘍部門長

Sol Goldman Associate Professor of
Obstetrics and Gynecology
(Chief, Division of Gynecologic
Oncology)

Washington University in St. Louisにて婦人科腫瘍フェローシップを修了。婦人科がん・婦人科手術の専門家として数多くの研究を手掛けています。NEJM, Lancet, JAMA誌を含め、400本以上の論文出版を手掛け、現在は米国産婦人科学会機関誌(*Obstetrics and Gynecology*)の編集長を務めています。特にビッグデータを用いて手術を始めとする治療アウトカム評価に重点を置き数々の臨床課題解決に貢献しています。

講演1: アウトカムリサーチで見えるもの



鈴木 幸雄 医師

コロンビア大学産婦人科
婦人科腫瘍部門 博士研究員

横浜市立大学産婦人科学教室所属
2021年1月よりコロンビア大学に留学中